



第25回 大麻町ジングルベルマラソン大会



平成26年12月23日（火・祝）、大麻町大谷から北灘町櫛木にかけて、3km・5km・10kmのそれぞれのコースを走る、「第25回大麻町ジングルベルマラソン大会」が開催されました。徳島県内で一番古いマラソン大会といわれているこの大会。毎年おなじみの「仮装ランナー」も大勢参加し、応援に訪れた人々の目を楽しませてくれました。子どもから大人まで、約1000人のランナーが、冬の寒さにも負けず走り抜けました。



岩生実行委員長の挨拶



元気いっぱいの選手宣誓です！



南あわじ市から、「鳴門海峡の渦潮を世界遺産にする会」の皆さんが参加してくれました！走ってPRをしているそうです。



市長も「鳴門海峡の渦潮を世界遺産へ!!」のTシャツを着て、5kmマラソンに参加しました！



スタート前に、仮装大会の表彰式が行われました。皆さん凝っています！



1位はこの方！



絶好のマラソン日和。たくさんの方が集まりました。



スタート地点では、大谷獅子舞が披露されました♪



まずは10kmのランナー
(緑のゼッケン) がスタート!



続いて、5km (水色のゼッケン) です。



最後は3km (黄色のゼッケン)。こちらには、
ちびっ子ランナーの参加が多く見られました。



仮装ランナーの皆さんも元気いっぱい!!
ゴールを目指して、みんながんばれ~!



山道を一齐に駆け上がります!



一番にゴールしたのは、3km部門の少年でした!
仮装ランナーも、次々とゴールしていきます。



ゴール地点では、多くの人々が
ランナーの到着を待っていました。



ゴールしたランナーには、あめ湯や豚汁、焼き芋の
お接待が行われ、参加賞が配られました。